		放課後等デイサービス自己 集計結果及び施設内会議	評価表 結果	Ę		施設名: アインクラブ
		自己評価実施職員数: 8	3人			検討会議実施日: 令和5年1月17日
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善を要する点の有無 施設内会議での意見
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	適切である。
· 体制	2	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	・適切である。
整備	3	事業所の設備等について、パリアフリー化の配慮 が適切になされているか	6	2	0	・現時点では特に問題がない。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0	・行えている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業 務改善につなげているか	8	0	0	・年1回アンケート調査を実施し、頂いたご意見を業務改善につなげている。
業務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	6	2	0	・評価結果をホームページで公開している。
=	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改 善につなげているか	6	2	0	・昨年度、第三者評価を受審した為、評価結果を業務改善に活かしている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	・入社時の研修に加え、社内研修年5回実施と、月1回以上外部研修を受講している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	・行えている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	1	6	・社内でアセスメントツールは使用していないが、児童が他で行った検査結果の報告書を頂き、適応行動の状況把握に努め、ミーティング等で検討し周知徹底している。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	・行えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	・今後も子ども達が楽しめるプログラムを考案していきたい。
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細や かに設定して支援しているか	8	0	0	・行えている。
のな支援	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作 成しているか	8	0	0	・行えている。
の提供	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認し ているか	8	0	0	・始業ミーティングの内容を記録し、全体への周知を引き続き徹底していく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	8	0	0	・業務終了後に振り返りを行い、業務日報にて全体へ情報共有している。また、その日の気付いた点を職員が紙に記入し、気づき箱へ毎日投函している。その中で気になる内容については後日ミーティングにて検討を行っている。
	11)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	・サービス提供記録、業務日誌等で記録を取り、支援の改善につなげている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサー ビス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	・6カ月ごとに社内会議と保護者面談にてモニタリングを行い、個別支援計画見直 しの必要性を判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	1	0	・行えているが、さらに活動内容の向上を図っていきたい。特に「地域交流の機会の提供」について充実させていきたい。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が 参画しているか	8	0	0	・行えている。
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	0	0	・学校お迎えの際に先生方とお話をし、情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	1	・医療的ケアが必要な児童の受け入れは行っていない。アレルギーやてんかん等がある児童については、保護者を通じ情報交換を行っており、主治医の情報も頂いている。
関係機	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	1	・直接情報共有は出来ていないが、保護者様を通じて情報を頂いている。
関や保護者との	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、そ れまでの支援内容等の情報を提供する等している か	7	1	0	・書面にて情報を保護者様を介し提供出来るようにしている。
	25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター 等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている か	7	1	0	・行えている。

連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	3	・コロナ禍の影響で交流の機会が無くなってしまった。今後を期待したい。
保護者への説明責任等	7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	2	・管理者兼児童発達支援管理責任者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	・サービス提供記録、電話、送迎時の引き渡し等で情報共有を行っているが、引き 続き積極的に保護者様と連携を取り、理解を深めていきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行って いるか	2	4	2	・ご相談に応じて行っているが、さらに保護者様から信頼され、子どもへの対応の 仕方についてお互いに相談し合える関係を積極的に築いていきたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁 寧な説明を行っているか	8	0	0	・利用契約時に説明を行い、その後もご相談があれば随時説明を行っている。
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	・ご相談に応じて行っているが、さらに安心して相談頂けるよう、専門性を高め信頼関係を深めていきたい。
	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援している か	1	1	6	・社会情勢を鑑みて、親子で参加出来るイベントや保護者会等を実施していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	・迅速かつ適切に対応出来ているか常に見直し続ける必要がある。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発 信しているか	8	0	0	・年2回の会報発行と、毎月イベントスケジュールの配布を行っている。
	35)	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	・行えている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	・行えているが、意思疎通がさらにスムーズに行える様、児童に合った最善の方法 を見つけていきたい。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	6	・コロナ禍が収束してからになるが、夏祭り等地域住民の方々にも参加して頂けるようなイベントを考案してきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し ているか	8	0	0	・職員へは新入職員研修時や年5回の社内研修等で周知し、保護者様へはホームページにて公開している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その 他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・避難訓練を年3回、保護者引き取り訓練を年1回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	8	0	0	·新入職員研修時と虐待防止に関する年2回の社内研修、その他外部研修を受講している。
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、 組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し 了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載して しるか	6	2	0	・本当に必要かどうか十分に検討した上で保護者様と相談をし、必要な場合には 個別支援計画に記載を行う。現時点では対象児童はいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	・行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・ヒヤリハット報告書を作成し、書面及びミーティングで共有している。

保護者向けアンケートをふまえての改善点・意見など

■職員の配置数や専門性の周知について会報掲載に掲載し周知していく。
■障害のない子どもと活動する機会についてコロナ禍で対象イベントの開催が減り参加も難しくなっていたが段々と再開されつつあると思うので、今後のイベント活動にいろいろな子ども達と一緒に活動するものも積極的に取り入れていきたい。
■保護者会や保護者参加型イベントの開催についてコロナ禍ではまるな保護者参加型イベントの開催についてコロナ海に対象の表現を含むなど、保護者参加を関係されるが、日本書をお願していませた。

コロナ等感染症の状況を鑑みながら、保護者会や親子参加型イベントを実施及び企画開催していきたい。